

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	244	124	50.8%	
	延べ利用者数 (人)	3,100	1,724	55.6%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	244	121	49.6%
		自主事業 (回)	600	207	34.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,908,000	6,954,000	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	2,635,000	1,465,400	55.6%
		自主事業収入 (円)	3,254,800	1,196,650	36.8%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円)		19,797,800	9,616,050	48.6%
	支出	人件費 (円)	10,754,300	5,619,656	52.3%
		維持管理経費 (円)	6,543,950	2,902,135	44.3%
		自主事業関係経費 (円)	1,844,800	669,238	36.3%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円)		19,143,050	9,191,029	48.0%
	収支 (収入－支出) (円)		654,750	425,021	64.9%
	諸経費 (本社運営費など)		0	0	0%
総収支 (円)		654,750	425,021	64.9%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開館日数はほぼ計画どおりです。必須事業については、利用者数が順調に増加傾向であった昨年度に比べて退所者が多く、延べ利用者数が減少しました。しかし徐々に新規利用者が増えてきていることに加え、振替利用の推進に力を入れているため、今後の増加が見込まれます。 自主事業については、開催回数は昨年とほぼ同じですが、一部の講座のマンネリ化により参加者が減少しています。また、新規の参加者数も伸び悩んでいます。</p>	<p>【事業の実施状況について】 必須事業では、利用者の要望や提案に応える内容の手工芸を提供し、大変好評です。また脳のトレーニングになるレクリエーションの実施を増やし、認知症予防に努めています。 自主事業では、実施講座はどれも好評でしたが、今期は参加定員の少ない手工芸の新講座が多かったため、後期は定員の多い企画の開拓に力を入れ、好評な講座については実施回数を増やしていきます。また参加者からの要望が多い講座の講師を探す事が今後の課題です。</p>	<p>【収支状況について】 必須事業に関しては、振替利用を増やす努力をしているため、ほぼ計画どおりになっています。今後も振替利用を勧め一人当たりの利用回数を減らさないよう一層の努力をしていきます。 自主事業に関しては、参加者数の減少に伴い、収入は減少しましたが、経費の節減により支出が抑えられたため、全体としての収支は上がりました。</p>
--	---	---

所管課の評価（指摘事項）		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>必須事業については、新規利用者の確保、振替利用の推進に力を入れ利用者数の増加に努めてください。</p> <p>自主事業については、新規利用者の確保に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>必須事業については、利用者のニーズに合った活動を実施しており、評価できます。</p> <p>自主事業については、定員の多い企画等を取り入れていただき、地域の高齢者が多く参加できるように取り組んでください。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>必須事業については、利用者の振替利用の推進、経費の節減により、ほぼ計画どおりに進んでいることは、評価できます。</p> <p>自主事業については、経費の節減により支出が抑えられ、全体としての収支が上がったことは、評価できます。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数6回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	25% 人員配置計画	25% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業は、利用者が自ら通所回数を増やし、人生の楽しみや生きがいを感じていただけるよう、これまで以上のサービスの提供に努めていきます。</p> <p>自主事業においては、常に講座の内容の見直しや適切な価格設定を心がけ、通所事業と同様に満足感・楽しみ・生きがいを感じて頂けるよう、利用者のニーズに合った新企画の開拓と講師の発掘に力を入れていきます。特に、男性の積極的な参加を促す企画の開拓に職員一丸となって努めます。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>必須事業においては、利用者のニーズに合った活動を引き続き実施していただき、人生の楽しみや生きがいを感じていただけるようなセンター運営に努めてください。</p> <p>自主事業においては、定員の多い企画の開拓に力を入れ、経費の節減、新企画の開拓、講師の発掘等に引き続き、努めてください。</p>